

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	○理念の共有と実践 目標の設定は抽象的ではなくより具体的でわかりやすく、取り組みやすい内容とする。	ホームの理念をよりわかりやすく3ヶ月目標を作成し、内容は具体的な目標設定を行う。	毎月のミーティングの時に各自が目標達成できたか評価を行う。	6ヶ月
2	5	○身体拘束をしないケアの実践 身体拘束・虐待防止について勉強会を行い、自己チェックを実施しているが、自己チェックについては定期的に継続する。	虐待防止についての取り組みの強化を行い、身体拘束のない介護の実践をしていく。	3ヶ月に一度、身体拘束のないケアの実践を行っているか自己チェックをしていく。	6ヶ月
3	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング ケアプランは本人にまず説明する。	本人にわかりやすい言葉で設定し、本人の想いに添ったケアプランの作成を行う。	本人が実現可能なケアプランを作成し、本人と家族に説明・同意を得ていく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。